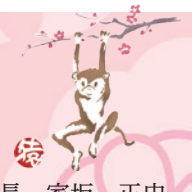




昨年は格別の御厚情を賜り、厚く御礼を申し上げます。  
本年も社員一同、皆様にご満足頂けるサービスを心がける所存でございますので  
何とぞ昨年同様のご愛顧を賜りますよう、お願い申し上げます。  
皆様のご健勝と貴社の益々のご発展を心よりお祈り致します。  
本年もどうぞ宜しく願い申し上げます。



執行役員 営業部門 加工品営業本部長 家坂 正史

## 小規模コンクリート水路用漏水補修テープ 「水路補修ブチテープ®」

東京インキ株式会社 加工品営業部 與那覇 耕伸

施工が簡単で価格が安い小規模コンクリート水路用の補修テープ、日東電工製「水路補修ブチテープ」を総発売元として全国販売を開始しました。

土木資材営業、農業資材営業の共同テーマとして普及活動に注力していきます。

「水路補修ブチテープ」は、簡単に短時間で施工を行なう事ができ、プライマー等の補助資材を含めた材料価格は同等の性能を有する従来工法に比べて半減します。

また、磨耗等により凸凹となった水路表面にも施工でき、目地部やひび割れ部の気温変化による伸縮にも追従性が高く、施工後も持続して漏水を低減・遮断できることが特長です。深さが1m未満で水路底が農地より高い水路や分水柵等に施工できます。

これにより、例えば「多面的支払交付金」の支援を受けて、水路補修等の共同活動に取り組む方々が、専門の施工業者への作業委託等を行なう事なく、自前で水路の目地やひび割れからの漏水を補修することを可能にします。

### 特長

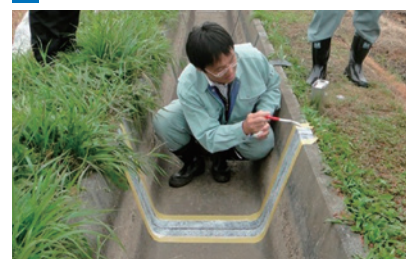
- **防水性**  
粘着材にブチルゴムを使用しており、粘着特性にすぐれています。
- **伸縮追従性**  
基材に変形性にすぐれた EPDM ゴムを使用しており、コンクリート水路の伸縮にたいしても追従できます。
- **施工性**  
テープ作業のため特別な熟練作業は必要ありません。
- **作業時間短縮**  
テープ作業のため連続した作業ができ、待ち時間はほとんどありません。テープ施工後すぐに通水可能です。
- **耐久性**  
3～5年程度の耐久性が期待できます。
- **補修簡易性**  
万一破れた場合でも、パッチ当てにて簡単に補修できます。

※「水路補修ブチテープ」は日東電工株式会社の登録商標です。

### 施工手順



1 清掃



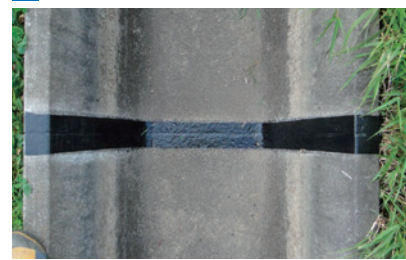
2 プライマー塗布



3 テープ施工



4 テープ押さえ



5 完成

# 施設園芸の救世主「エナジーキーパー®」

東京インキ株式会社 加工品営業部 高柳 尚史

多層断熱資材（布団資材）は施設園芸における暖房燃料使用量の大幅な削減ができる省エネ技術として認められています。

今回紹介する「エナジーキーパー」は、農研機構との共同開発により2年の試験期間をへて販売にいたり多くの施設園芸の分野へ導入が始まっています。本資材は特殊5層構造になっており高い断熱性と軽量化を図り、ハウスの内張りカーテンとして多岐にわたる場面で使用できます。

特に断熱性を測定する熱貫流率試験では2.19w/m<sup>2</sup>・℃と驚異的な数値で、農PO75μ比約70%低減（農研機構熱貫流率試験）また現行の温室ハウス燃油消費比較試験でも燃油使用量を約50%削減することができました。

## ◆ 施工事例の一例を紹介します

### 岩手県農業研究センター（陸前高田市）

■ 作物：トマト

■ ハウス：間口7.0m × 奥行48m（100坪）  
単棟木骨ハウス

東北地区は平均気温が低くトマトの周年栽培は燃料コストが大きな負担でした。下記ハウスでは震災復興の新しいモデルハウスとして地元の間伐材を使用し土を使わない溶液栽培での実証試験を実施しております。「エナジーキーパー」の燃料コスト大幅削減を期待され採用されています。



農研機構・近畿中国四国農業研究センター研究協定

# エナジーキーパー®

## 冷暖房エネルギーを大幅削減

断熱・保温性

遮熱・遮光性

軽量・収束性

熱貫流率

約 **70%** 低減

農PO75μと比較

燃油使用量

約 **50%** 削減

農ビ75μと比較

※試験方法につきましては当社製品カタログ「エナジーキーパー」をご参照下さい。  
[http://www.tokyoink.co.jp/products/pdf/energy\\_keeper.pdf](http://www.tokyoink.co.jp/products/pdf/energy_keeper.pdf)

### 菌床しいたけ栽培ハウス（栃木県大田原市）

■ 作物：しいたけ

■ ハウス：間口7.0m × 奥行22m / 鉄骨ハウス

栃木県東北のJAしおのやでは、菌床しいたけ産地化に力を入れています。菌床しいたけの周年栽培では、冬期には暖房による加温、夏期にはヒートポンプを使用し冷房する為、燃料・電気費の負担が大きく経営を圧迫しております。エナジーキーパーを採用することで大幅な経費削減を期待されており、来期の補助事業導入も検討されています。



**東京インキ株式会社**  
TOKYO PRINTING INK MFG. CO., LTD.

<http://www.tokyoink.co.jp>

本社 / 〒114-0002 東京都北区王子 1-12-4 TEL.03-5902-7627  
札幌営業所 / 〒065-0020 札幌市東区北二十条東 18-2-1 TEL.011-784-7772  
仙台営業所 / 〒980-0801 仙台市青葉区木町通 2-1-18 TEL.022-274-3531  
新潟営業所 / 〒950-0087 新潟市中央区東大通 1-2-25 TEL.025-245-3141  
名古屋支店 / 〒452-0813 名古屋市西区赤城町 112 TEL.052-503-3721  
大阪支店 / 〒543-0013 大阪市天王寺区玉造本町 1-28 TEL.06-6761-0077  
広島営業所 / 〒738-0023 広島県廿日市市下平良 1-5-13 TEL.0829-34-4100  
福岡支店 / 〒816-0912 福岡県大野城市御笠川 3-13-5 TEL.092-503-8979